

あいさつ運動の好事例

真庭市立遷喬小学校

(児童数 423名 教職員数 44名)

「あいさつネボ」運動

～ 児童会の取組 ～

アピールポイント

あいさつをし、ネームと帽子がそろっていたら色紙がもらえる。その数を学年対抗で競い合う。児童会によるゲーム感覚を取り入れた取組で意欲的にあいさつができた。呼びかける児童会が自らアイデアを出し合って実現した活動である。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

大きな声であいさつができるようになってきてはいるが、なかなか声が出ない児童もいる。

■活動内容

登校時に大きな声であいさつができ、本校の合い言葉「ハチネボ」（ハンカチ・ちり紙・ネーム・帽子）のネームと帽子がそろっていたら色紙が渡され、運動期間中に学年ごとに集めた色紙の数で競争した。

■取組の参加メンバー

児童会が中心となって実施。

■成果・効果

声かけだけのあいさつ運動に比べて、成果が目に見えるため意欲的にあいさつができていた。児童会も楽しく活動することができていた。